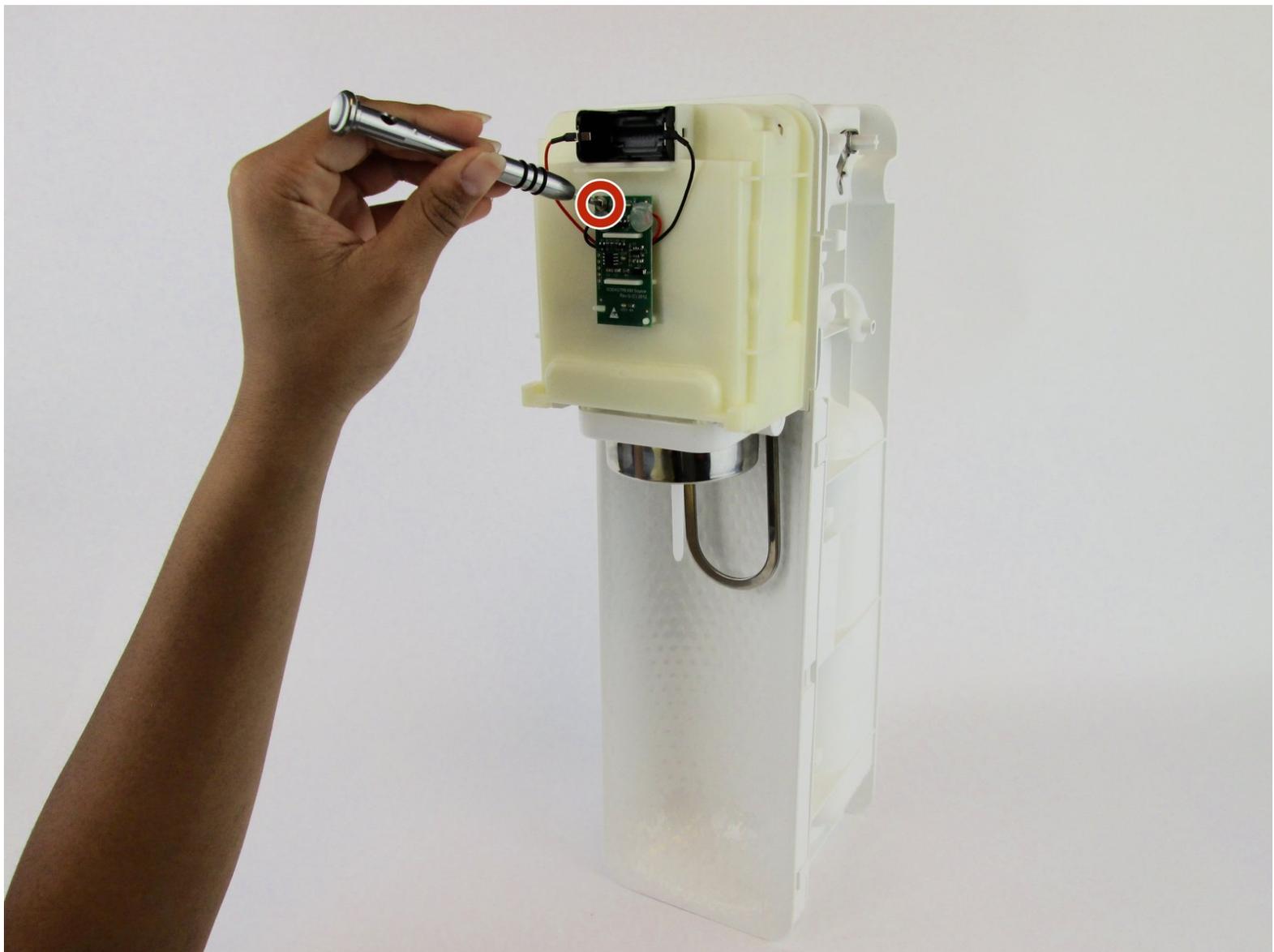




SodaStream Source マイクロチップの交換

バッテリーの交換が済んだ後も調子が悪いですか？ マイクロチップを交換する時期かもしれません。

作成者: Angela Mossgrove



はじめに

SodaStream Sourceは電池で動作します。電池を交換したにもかかわらず、SodaStream Sourceに不具合が発生した場合は、マイクロチップの交換が必要な場合があります。このガイドでは、炭酸ブロックを外してマイクロチップにアクセスし、交換する方法を説明します。

ツール:

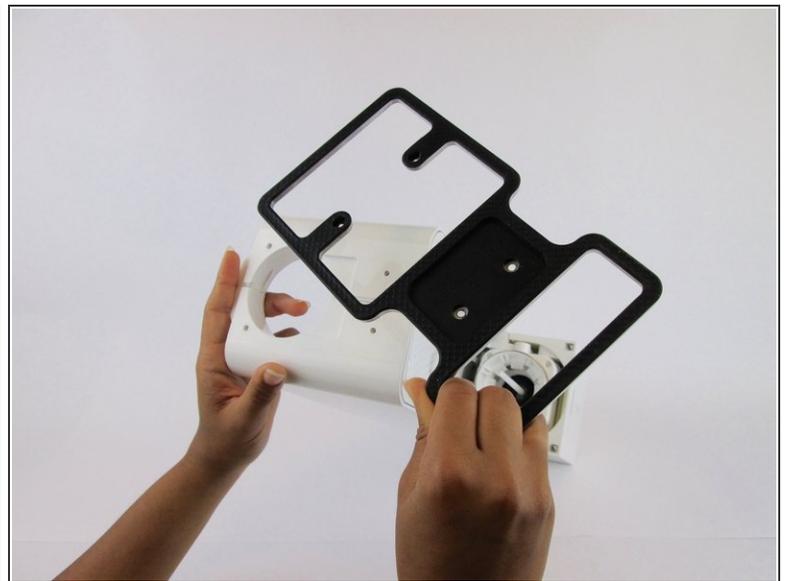
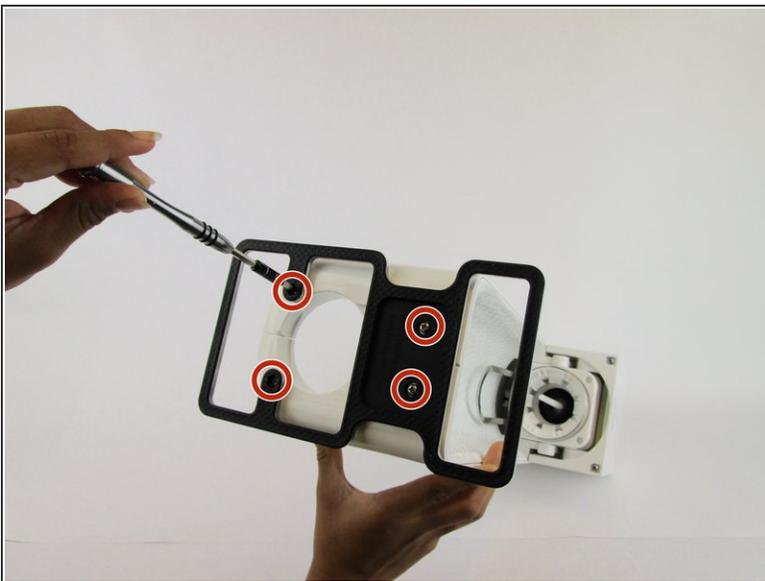
- #1 プラスネジ用ドライバー (1)
- メタル製スパッジャー (1)
- Hot Glue Gun (1)
- スパッジャー (1)

手順 1 — SodaStream Source 外カバーの外し方



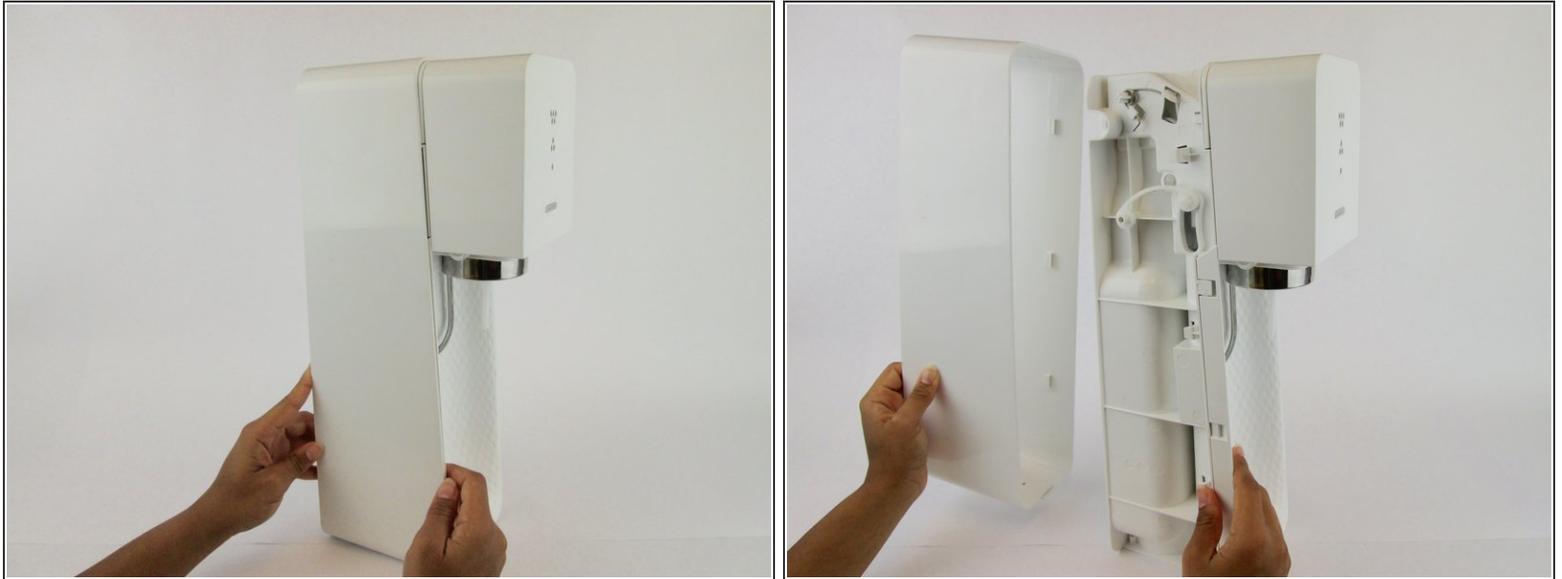
- ソーダーボトルとCO2キャニスターをデバイスから外します。

手順 2



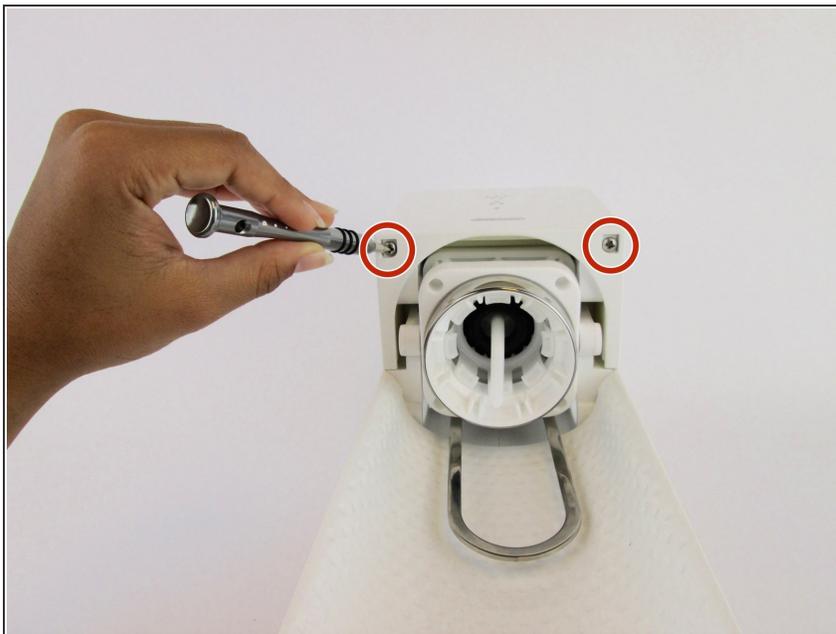
- [#1 プラスドライバー](#) を使って、下部メタルベースから17.8mmネジを4本外します。

手順 3



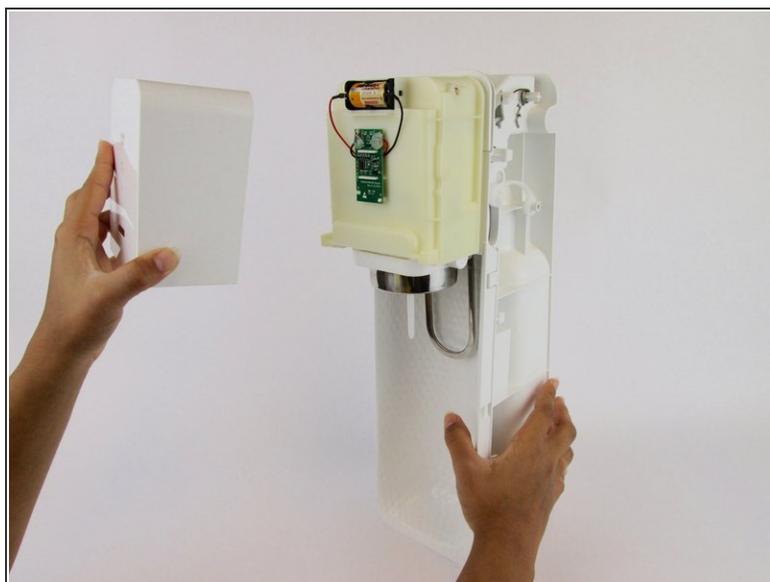
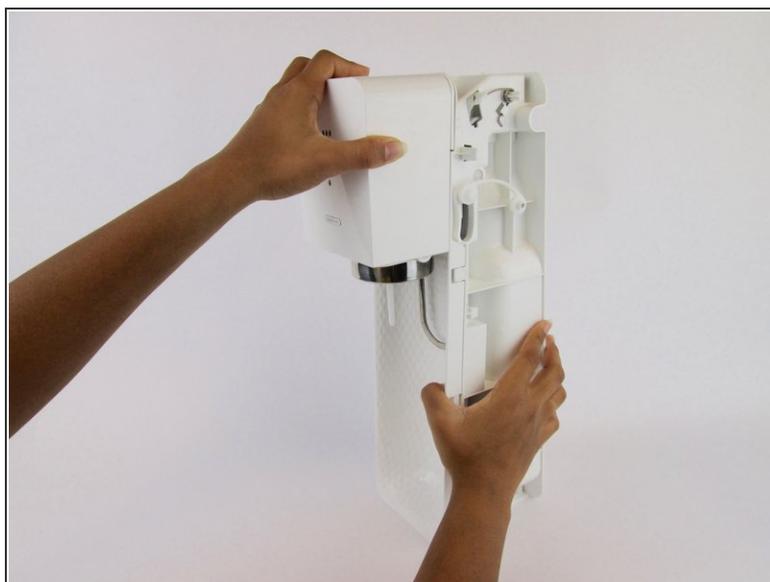
- デバイスの正面からアウターカバーを引き抜きます。

手順 4



- #1 プラスドライバーを使って、フロントカバーの下側から18.2 mmネジを2本外します。

手順 5



- フロントカバーをしっかりと引き抜いて外します。

ⓘ このパーツを外すのは難しく、力が必要です。Jimmyのような平らで薄型のプライヤーが必要です。

手順 6 — マイクロチップ



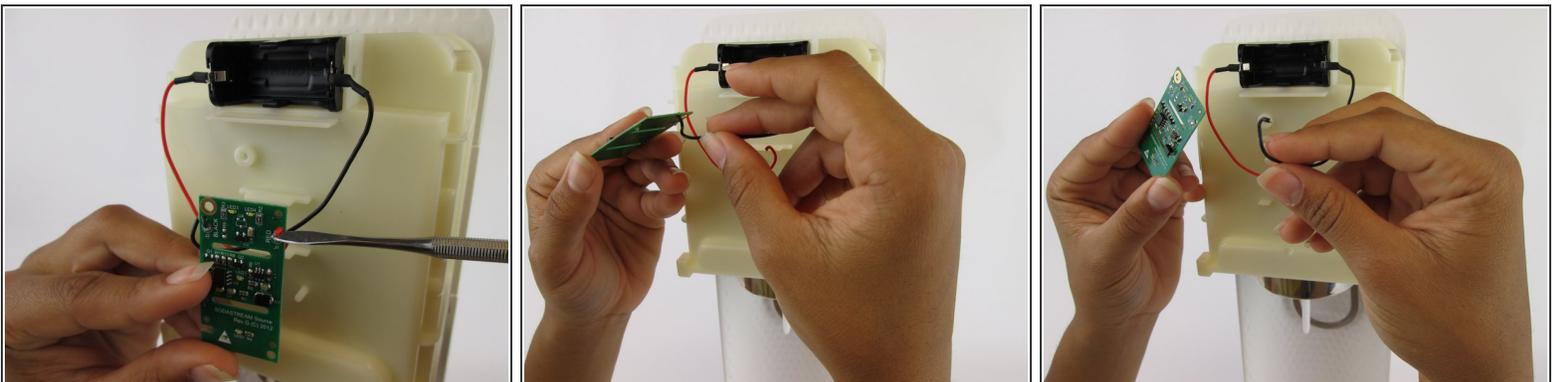
- マクロチップから9.1 mmネジを外します。

手順 7



- プラスチック製スパッジャーをマイクロチップとグルードットの間差し込み、接着剤を剥がします。

手順 8



- スパッジャーでワイヤーの端を持ち上げ、ワイヤーをマイクロチップから引き抜きます。
⚠ 危険性のある電子機器を扱う際には、[ナイロン製スパッジャー](#)などのESDツールを使用してください。
- ⓘ 配線を再接続する際には、ホットグルーガンを使って、配線の端を新しいチップに再接続します。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。